

\*クリティカルパス名 経膈的子宮頸部円錐切除術 クリティカルパス

\*入院時病名 経膈的子宮頸部円錐切除術を受けるかたへ(入院治療計画書)

\*担当医 \_\_\_\_\_

\*かかりつけ医・いる(クリニック名 \_\_\_\_\_) 患者氏名: \_\_\_\_\_

平成 年 月 日 入院

項目	( / )	( / )	( / )	
	入院日	手術前	手術後	退院日
目標	・不安なく手術が受けられる		・術後合併症を起こさずに順調に回復できる ・痛みが軽減できる	・退院後の生活が理解できる
投薬	◇持参された薬があれば、寝る前まで内服できます	◇医師の指示で、持参されている薬を朝飲んでいただく場合があります その時は看護師が声掛けします	◇術後飲水して問題なければ、薬が飲めるようになります (持参した薬、痛み止めなど)	
注射		◇9時頃より点滴を開始します 点滴は手術翌日の午前中まで行います	◇点滴は手術翌日の午前中まで行います	◇点滴は終了です
処置		◇手術後足が動くようになるまで血栓予防の器械を下肢につけます		◇退院前に創部の処置があります (異常がなければ退院許可がでます)
検査				
食事(栄養)	◇医師の指示に応じて必要時特別な栄養管理を行なっていきます 特別な栄養管理 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ◇21時以降は絶食となります	◇手術室入室2時間前まで、水かお茶が飲めます	◇術後3時間後より飲水ができます ◇夕食より食事が食べられます (手術終了時間により夕食の時間が遅くなる場合があります)	
指導説明	◇持参されたお薬について薬剤師が確認します ◇外来で受けた説明内容と同意書などの書類について確認します ◇手術に必要な物品を確認します ◇病棟内の説明をします ◇原則として希望による他科の受診はご遠慮下さい ◇不安なことがあれば看護師に声をかけて下さい	◇手術後は元の病室に戻ります ◇手術中、ご家族の方は病室か病棟内のロビーでお待ちください (病棟を離される際は、看護師に声をかけて下さい)		◇看護師より退院指導があります ◇退院前の診察があります ◇会計の説明があります
看護(清潔排泄観察等)	◇入浴して下さい ◇症状や腹部状態の観察を行います 	◇手術中に尿の管が入ります ◇血圧や体温などを測定します	◇手術後、合併症や腹部の状態観察、痛みなどの観察を行います ◇手術後、血圧や体温、尿量など時間毎に観察します	◇朝、洗面のタオルを渡します ◇9時頃、体を拭き身支度を整えます ◇体を拭くときに尿の管を抜きます ◇初回排尿時は看護師にお知らせ下さい ◇シャワー浴ができます (入浴は退院後の外来受診時に医師に確認してください)
リハビリ	◇術後必要に応じてリハビリを介入していきます リハビリの介入 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし			
安静度	◇制限はありませんが、病室を離れる時は看護師に声をかけて下さい	◇歩いていける場合は、歩いて手術室に行きます	◇手術後はベッド上安静となります ◇夕食のときだけは起きて食べることができます ◇手術後の合併症予防のために寝返りを行い、足を動かしましょう	◇積極的に体を動かしましょう 制限はありません 
診察予約				◇退院後、2週間くらいを目安に外来受診の予定となります ◇退院日に次回の外来日を予約し、予約票などをお渡します

患者様またはご家族様

担当看護師

竹田総合病院 産婦人科

平成29年3月改訂